

まちかどトーク（二塚地区）議事要旨

日時：令和7年12月13日（土）16:00～17:45

場所：二塚地域交流センター

参加者：69人

1 市長あいさつ

2 市政に関する説明

「高岡市の都市計画」について都市計画課から説明の後、質疑応答

参加者

二塚地域は農振地域であり、自宅は農振農用地で、既存集落でもない場所にある。子ども達が地元に戻り家を建てたいと望んでも、農家でなければ農地を宅地に転用できない。

都市計画課

条件はあるものの、農家分家住宅として建築することは可能である。

参加者

農地は重要であるが、宅地を拡張しなければ人口は増加しない。団地造成の際、租税特別措置法により土地提供者は税控除を受けられる制度がある。宅地を広げる方法は存在するが、市が実行するかどうかの問題である。

市長

農振法の改正もあり課題は多いが、市街化区域編入は県が決定する。市は県に要望を行う立場であり、引き続き国や県に働きかけを行う。二塚地域にはスポーツコアもあり、新高岡駅からの公共交通の利便性も高い。未来に向けた重要な地域であると考えている。

参加者

二塚地域のまちづくりについて、どのように考えているのか。

市長

二塚地域は伸びしろがある地域である。公共交通が便利で地方卸売市場も存在する。市場は市の所有でない部分もあり困難な点もあるが、市場の課題は放置せず、自らが率先して1軒1軒依頼し、物事を進めていく必要がある。二塚地域は市の賑わいの核となる場所であり、積極的に投資を行うべきである。

参加者

ハンガリーのブダペストの街づくりが参考になると思う。

市長

若いころ訪れたことがあり、とても良い街だった。

参加者

高知県に高岡の地方卸売市場に類似した場所があり、観光客で賑わっている。市場中央の未使用地にバスターミナルを建設してはどうか。

市長

バス網の充実に向けて交通事業者と意見交換を進めているところであり、いろいろな可

能性について考えてみたい。

参加者

高岡市には大型イベントが無い。二塚地域に藤子・F・不二雄の記念館を建設できないか。アニメは国外の観光客にも人気がある。

市長

既に藤子・F・不二雄先生をご紹介する施設はあり、新たな調整は難しい。

参加者

旧医師会看護学校は保育園、病児保育施設として活用されているが、施設内の講堂や体育館を地域で使いたい。二塚公民館や JA 高岡二塚地区センターを移設すれば、二塚駅東側の土地活用が可能となる。

高岡スポーツコア横に総合体育館を建設するため、地権者と協議を進めてきたが、計画は停止している。

下黒田のアンダーパスが完成まであと 5 年もかかるのはなぜか。おとぎの森と市場を結ぶ道路も大型車が通行すると歩行者は通行不可能となる。新高岡駅から高岡スポーツコアへ向かう道路の 2 車線化も進展していない。

市民との約束が守られていない。市はいつまでに、何をするのか、答えてほしい。

市長

いつまでに、何をするのか、この場で回答は出来ないが、今こそ市民との対話を行う必要がある。各地域で市民の声を聴き、何を行うか判断していく。

3 意見交換

「高岡市人口ピラミッド」を基に、市長より説明の後、意見交換

参加者

岐阜県の庄川上流に産業廃棄物処理施設が建設されると、庄川の水質への影響が心配である。

市長

庄川流域の他の関係自治体とも協力しながら丁寧に対応していきたいと考えている。

参加者

工場の排熱を利用した温水プールを建設してはどうか。

介護人材が不足している。解消のために、退職した市の介護職員に働いてもらってはどうか。

参加者

限られた財源の中で、優先順位をつけ、説明責任を果たして欲しい。過去からの継続的な事業と、夢のある事業とのバランスを考えるべき。

城端線について、1 面 2 線化や新駅が建設された過去の経緯を認識してほしい。

市長

関係者が多い課題を変えるのは大変難しいが、市民に納得していただける決断を行っていききたい。